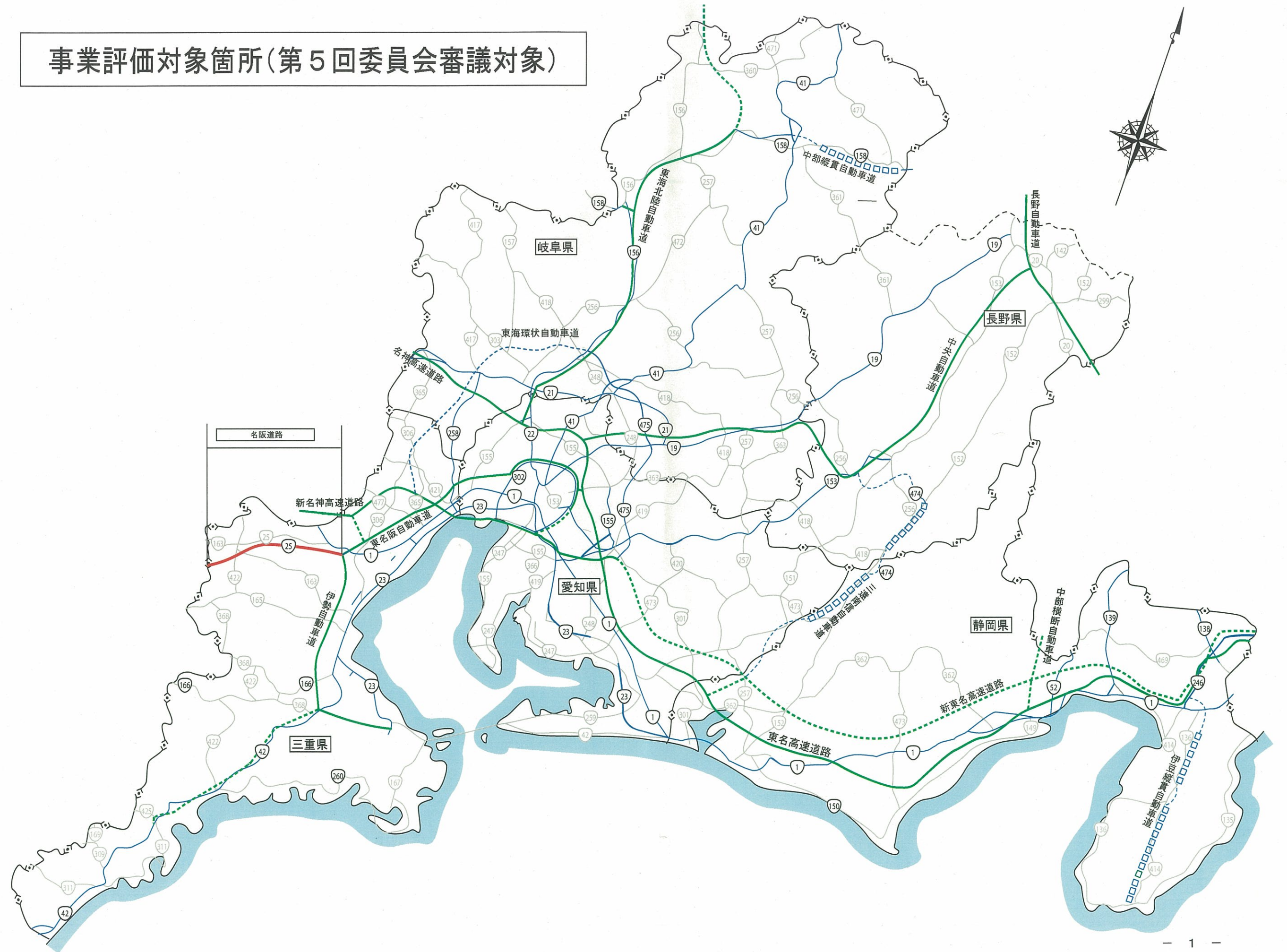


再 評 価 対 象  
道 路 事 業 概 要

平 成 2 0 年 2 月 2 7 日

道 路 部

# 事業評価対象箇所(第5回委員会審議対象)



平成20年度継続箇所 道路事業の評価書（原案）

事業名	一般国道25号 名阪道路		事業種別	—
起 終 点	自： <small>みえけんかめやましたいこうじちよう</small> 三重県亀山市太岡寺町		延長	41.6 km
	至： <small>みえけんいがしはった</small> 三重県伊賀市治田		供用済	41.6 km
事業化	昭和56年度	都市計画決定	昭和39年度	
用地着手	昭和56年度	工事着手	平成56年度	
再評価実施理由	再評価後一定期間が経過している事業 等			
全体事業費	約400億円			
事業の目的	・交通安全対策			
<p>1. 事業の必要性</p> <p>(1) 事業を巡る社会情勢等の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の対策により事故は減少傾向にあるが、依然特定箇所が事故が集中</li> <li>・懇談会を実施し、地域住民や利用者の皆様の声を対策に反映</li> </ul> <p>(2) 事業の投資効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路肩の概成や一部のインター改良等が約7割進捗し、事故率が減少</li> <li>・費用便益比 (B/C) = 1.2</li> <li>・残事業の費用便益比 (B/C) = 2.6</li> </ul> <p>2. 事業進捗の見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インター改良等のハード対策とソフト対策を併せて交通安全対策を推進</li> </ul> <p>3. コスト縮減、代替案立案等の可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地買収を伴わないで路肩を拡幅できる擁壁構造の採用によりコスト縮減を図る</li> </ul> <p>○対応方針（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全対策に重点を置いて名阪道路事業を継続する</li> </ul>				